

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝換気扇(パイプ用) 取扱説明書

形
名

湿度センサー付・電動パネルタイプ

VFP-8XHS2

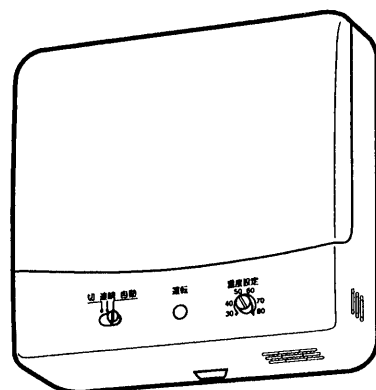
VFP-12XH2, 12XHS2

VFP-12XH4, 12XHS4

湿度センサー付・電動パネルタイプ・
常時弱運転形

VFP-8XHSD2, 8XHDA

VFP-12XHSD2, 12XHSD4



ぴたパネⅡ



もくじ

安全上のご注意	1~2
各部のなまえ	3
仕様	3
使いかた	4
お手入れのしかた	4
取り付けかた	5~6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

- このたびは東芝換気扇(パイプ用)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を、安全に正しく使っていただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と、意味は次のようになっています。

表 示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害 [※] の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 改造禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「改造禁止」を示します。
 プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

改造はしない

火災・感電・けがの原因になります。



改造禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解・修理(※)をしない

火災・感電・けがの原因になります。

※修理はお買い上げの販売店または東芝家電

修理ご相談センターにご連絡ください。 分解・修理禁止



メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付け

ける
漏電した場合、火災の原因になります。



取付注意

内釜式風呂を設置した住宅には取付けない

排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。



取付禁止

煙突排気の燃焼器具がある住宅に据え付けるときは、十分大きな空気取入口を別につける
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。



給気を実に

ぬれた手で電源プラグの抜き差しや漏電ブレーカーは切／入しない

感電の原因になります。



ぬれ手禁止

お手入れの際は必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
または分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因になります。



電源を切る

交流100Vを使う

交流100V以外の電源を使うと、火災や感電の原因になります。



交流100V使用

水やお湯、洗剤、カビ取り剤などをかけたり吹き付けたりしない
火災・感電の原因になります。



禁止

警告

電源プラグは根元まで確実に差し込む
(電源プラグ付きの機種)

差込みが不完全ですと、感電や、発熱による火災の原因になります。



確実に差し込む

電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない。電線に荷重をかけない。

火災・感電の原因になります。



禁止

電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く
(電源プラグ付きの機種)

火災の原因になります。



ほこりをとる

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない(電源プラグ付きの機種)

感電・ショート・火災の原因になります。

※コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



使用禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない

ガス爆発の原因になります。



入り切り禁止

電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする

火災・感電の原因になります。



力をかけない

注意

電気工事は必ず電気工事店に依頼する
電気設備技術基準や内線規程に従って
安全・確実に行う
電源電線の接続は機械的な方法で確
実に接続する

接続不良や誤った電気工事は火災や感電の原因になります。



確実に行う

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず
先端の電源プラグを持って引き抜く

コードに傷がつき、火災や感電の原因
になります。



プラグを持って抜く

本体の取付工事は十分強度のあるところ
を選んで確実に行う

落下によるけがの原因になります。 確実に取り付ける



長期間で使用にならないときは、必ず
電源プラグをコンセントから抜く
または分電盤のブレーカーを切る
絶縁劣化による火災や感電の原因にな
ります。



プラグを抜く

直接炎があたる恐れのある場所には取
り付けない

火災の原因になります。



取付禁止

異常な振動がするときは、使わない

本体・部品の落下による、けがの原因に
なります。



使用禁止

浴室など湿気の多いところや水のかか
るところで使わない

火災・感電の原因になります。



使用禁止

取付け、お手入れの際は必ず手袋を着
用する

手袋をしないとけがの原因になります。



手袋着用

運転中は危険ですから、羽根の中に指
や物を入れない

けがの原因になります。



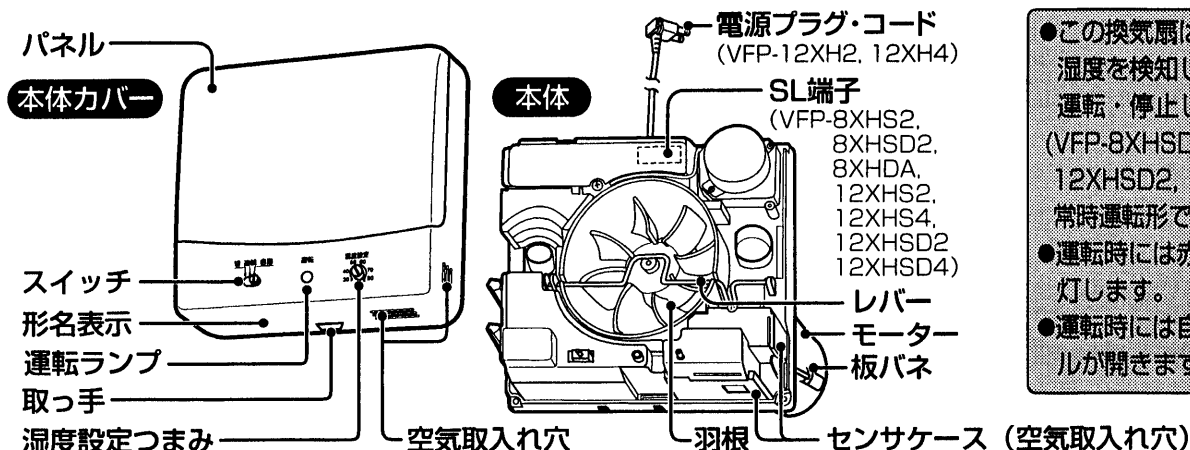
接触禁止

本体カバーなどの部品の取り付けは確
実に行う

落下によるけがの原因になります。 確実に取り付ける



各部のなまえ



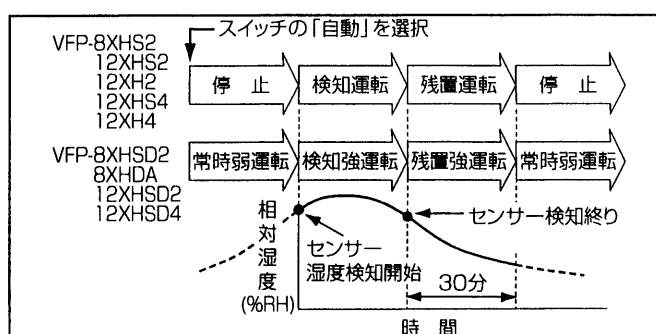
- この換気扇はセンサーが湿度を検知して自動的に運転・停止します。(VFP-8XHSD2, 8XHDA, 12XHSD2, 12XHSD4は常時運転形です)
- 運転時には赤ランプが点灯します。
- 運転時には自動的にパネルが開きます。

自動運転モードにすると

センサーが湿度を検知し、設定湿度以上になったとき運転（あるいは強運転）します。湿度の設定は湿度設定つまみで行います。

(※湿度センサーの検知は気温・外気等の影響を受けます。状況により湿度設定を変えてください)

- 設定湿度より部屋の(相対)湿度が5～10%低くなった時点から30分運転後、自動的に停止(VFP-8XHS2, 12XH2, 12XH4, 12XHS2, 12XHS4)、または弱運転(VFP-8XHSD2, 8XHDA, 12XHSD2, 12XHSD4)に切り換わります。



お願い

- 運転中にパネルを強く押さないでください。変形によりパネルの開きが狭くなることがあります。

仕様

付 属 品	木ねじ4本
適用パイプ	8cmタイプ 塩化ビニル管(4番管,VP-100,VU-100),メタルパイプφ100 (別売の伸縮パイプセットDV-1PJHのご使用をおすすめします。)
	12cmタイプ 塩化ビニル管(6番管,VP-150,VU-150),メタルパイプφ150
取 付 場 所	居間・トイレ・洗面所の壁面または天井面
壁厚寸法	8cmタイプ ●パイプフードDV-141RUVを使用時は70mm以上 ●ベントキャップDV-142C ₂ を使用時は64mm以上
	12cmタイプ ●パイプフードDV-201RUVを使用時は85mm以上

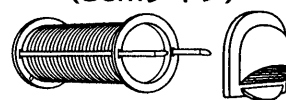
詳しくはカタログをごらんください

特性 電圧100V		50/60Hz共用					
形 名		消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)	
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
VFP-8XHS2		4.0	4.3	48	50	29.5	30.5
VFP-8XHSD2	強	4.0	4.3	48	50	29.5	30.5
8XHDA	弱	3.1	3.0	34	33	23	22
VFP-12XH2, 12XH4		8.7	9.2	105	105	31	31
12XHS2, 12XHS4							
VFP-12XHSD2	強	8.7	9.2	105	105	31	31
12XHSD4	弱	4.1	4.0	57	57	19	19

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

別売付属品

フレキシブルパイプセット (8cmタイプ)



パイプフード



ベントキャップ



屋外に取り付け風雨の侵入を防ぎます。

詳しくはカタログをごらんください。

使いかた

パネル（下側）のスイッチで運転の切り換えを行います。
（スイッチは確実に切り換えてください）

自動運転

センサーが湿度を感知し、設定湿度以上になったとき運転を行います。（VFP-8XHSD2, 8XHDA, 12XHSD2, 12XHSD4 は強運転）運転中は赤ランプが点灯します。

切 連続 自動



《自動》

連続運転

赤ランプが点灯し連続運転します。

（VFP-8XHSD2, 8XHDA, 12XHSD2, 12XHSD4は強運転）

切 連続 自動



《連続》

運転停止

停止します。

切 連続 自動

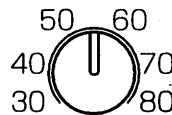


《切》

湿度設定つまみ

設定つまみを回し、運転させたい湿度に目印溝を合わせてください。

湿度の検知は湿度センサーの周囲を検知しますので、自動運転時の動作する湿度と部屋の湿度（湿度計での測定値）とは異なる場合があります。



●自動運転中、次のような症状が発生する場合がありますが故障ではありません。

症 状	原 因	次のようにしてください
運転しない	●スイッチが「切」になっていませんか（共通）	「連続」または「自動」にしてください。
	●センサーケースの空気取り入れ穴が目づまりしていませんか（共通）	下記の「お手入れのしかた」をご覧ください。
	●湿度の設定が高すぎませんか （ご希望の湿度が室内の湿度より高い）	ご希望の湿度に設定しなおしてください。
運転が止まらない （VFP-8XHSD2, 8XHDA, 12XHSD2, 12XHSD4 は常時運転です）	●スイッチが「連続」になっていませんか	スイッチを「自動」にして、ご希望の湿度に設定しなおしてください。
	●室内湿度が約80%以上になっていませんか	スイッチを「切」にしてください。
	●湿度の設定が低すぎませんか （雨天の日、梅雨期など室内の湿度が高いとき）	ご希望の湿度に設定しなおしてください。

●湿度センサーの検知は取り付け位置・気温・外風などの影響によって変化する場合があります。状況により湿度の設定を変えてください。

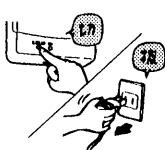
●雨天の日・梅雨期など室内湿度が湿度の設定より高い場合は、連続運転と同じ状態になることがありますが、故障ではありません。

お手入れのしかた

あまりよごれないうちに（3ヵ月毎）お手入れしてください。

■お手入れの前に

●スイッチを「切」にし、電源プラグも抜きます。
または分電盤のブレーカを切ります。



●ゴム手袋をご使用ください。



●台所用中性洗剤をご使用ください。
化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。

本体カバーのお手入れ

1. 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。
●パネルは分解しないでください。
2. 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

●水洗いしないでください。パネル動作不良の原因となります。

3. 洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

本体のお手入れ

1. ほこりをクリーナーで吸い取ります。
2. 本体は取り付けのまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。
●センサーケースの空気取り入れ穴をふさがしないでください。動作不良の原因となります。
●レバーを変形させないでください。



お手入れが終わったら

●本体カバーを取り付けます。
カチッと音がするまで本体に押しつけます。本体カバーを軽く引っばって、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取付が不完全ですと落下することがあります。

お手入れのしかた (つづき)

試運転

スイッチを「自動」または「連続」にし、つぎのことを確認してください。

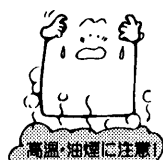
- 羽根は回っていますか
- パネルは開きますか。
- 異常な振動、騒音はありませんか

取り付けかた

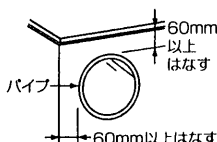
つぎのことをお守りください

- 高温(40℃以上)になる場所、油煙の多い場所、腐食性ガスの発生する場所に取り付けしないでください。

(プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。)



- 天井や壁からの距離を守ってください。本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。



- よごれた空気を排出するには、新鮮な空気が必要です。空気取入口を換気扇の反対側の位置に設けてください。

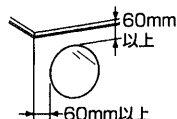
- メタルパイプをご使用の場合、切断面のバリを取ってください。

- アルミフレキダクトには取り付けしないでください。やむを得ず取り付ける場合は、本体の板バネをはずして、本体を木ねじ4本で固定してください。※アルミフレキダクトの切断面でコード線を傷つけないように、テープ等で処理してください。コード線を傷つけると火災・感電の恐れがあります。

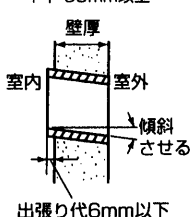
パイプの取り付けかた

壁に取り付けるとき

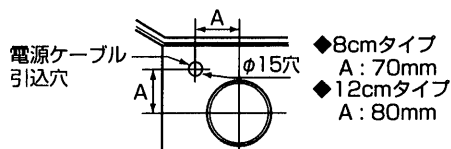
- 1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



- 2 壁に穴をあけ、パイプを取り付けます。雨水が室内へ入らないようにパイプを少し傾斜させます。パイプが壁面より引っ込まないようにしてください。

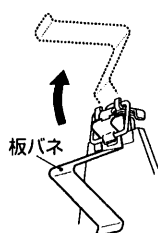


- 3 電源ケーブル(VVFケーブルφ1.6, φ2)を引き込みます。(VFP-12XH2を除く)



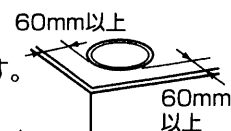
別売の専用フレキシブルパイプセットを利用するとき

別売のフレキシブルパイプセットに取り付けるときは、板バネを取りはずして差し込みます。(8cmタイプ)
※必ず手袋をし、板バネは右図のように動かして取りはずしてください。

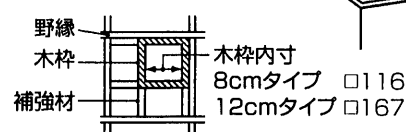


天井に取り付けるとき

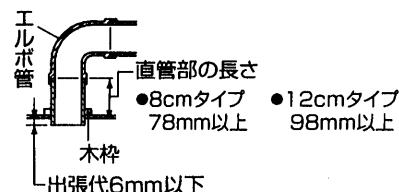
- 1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



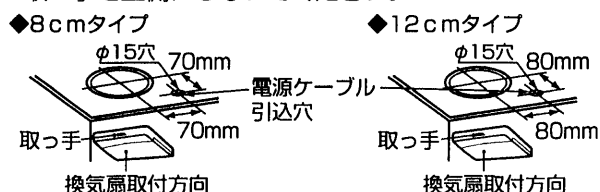
- 2 木枠をつくり野縁に固定します。



- 3 天井に穴をあけ、配管工事をします。パイプが天井面より引っ込まないようにしてください。



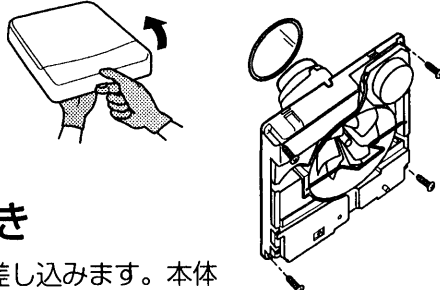
- 4 電源ケーブル(VVFケーブルφ1.6, φ2)を引き込みます。(VFP-12XH2を除く) 取っ手を壁側にしないで行ってください。



本体の取り付けかた

VFP-12XH2, 12XH4

- 1 本体カバーをはずします。
取っ手を指に引っ掛けて本体
カバーを手前に引きます。



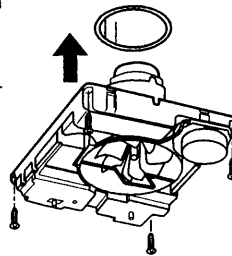
2 ■壁に取り付けるとき

センサーを下にしてパイプに差し込みます。本体
が壁面に密着しないときは付属の木ねじ4本で固
定します。

本体と天井や壁面にすきまができて、空気もれ
の原因となります。

■天井に取り付けるとき

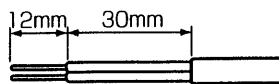
センサーが人に近い方向で本体をパイプに差し込
み、付属の木ねじ4本で固定します。



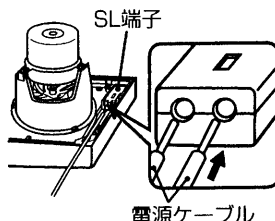
- 3 本体カバーを本体に取り付けます。
カチッと音がするまで押しつけます。本体カバーを軽く引っばって、
簡単にはずれないか確認し、はずれる場合は、やりなおしてください。
取り付けが不完全だと落下することがあります。

VFP-8XHS2, 8XHSD2, 8XHDA VFP-12XHS2, 12XHS4, 12XHSD2, 12XHSD4

- 1 電源ケーブルを加工します。

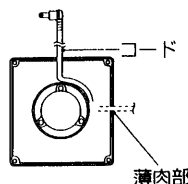


- 2 電源ケーブルをSL端子に芯線が止
まるまで確実に差し込みます。



- 3 上段の“1”以降と同じ手順で取り付けます。

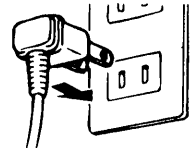
- コード出口は左横からも出せます。左に出すときは
本体カバーと本体の肉薄部をナイフで切り取りま
す。(12XH2, 12XH4の場合)
切り取りの際、本体カバーは、はずしてください。



試運転

- 1 スイッチ「切」の状態、電源プ
ラグを単相100V(50HZ/60Hz)
専用コンセントに差し込みます。
(VFP-12XH2の場合)

切 連続 自動



- 2 ブレーカーを入れ、スイッチを
「連続」にします。

切 連続 自動



- 3 つぎのことを確認します。

- 羽根は回っていますか
- パネルは開きますか
- 異常な振動、騒音はありませんか

- 4 スイッチを「自動」にします。

切 連続 自動



- 5 湿度設定つまみを“80”にしま
す。(高湿度側)

VFP-8XHS2 VFP-12XH2 VFP-12XH4 VFP-12XHS2 VFP-12XHS4	VFP-8XHSD2 VFP-8XHDA VFP-12XHSD2 VFP-12XHSD4
停止 (周囲の湿度が高い 場合、停止しない ことがあります)	弱運転 (周囲の湿度が高い 場合、弱運転しな いことがあります)

- 6 湿度設定つまみを“30”にしま
す。(低湿度側)

VFP-8XHS2 VFP-12XH2 VFP-12XH4 VFP-12XHS2 VFP-12XHS4	VFP-8XHSD2 VFP-8XHDA VFP-12XHSD2 VFP-12XHSD4
運転 (周囲の湿度が低い 場合、運転しない ことがあります)	強運転 (周囲の湿度が低い 場合、強運転しな いことがあります)

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現 象	点 検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実に取り付けられていますか。 ●羽根が確実に取り付けられていますか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター



0120-1048-41 受付時間：365日 24時間

携帯電話からのご利用は 0570-06-4114 (通話料：有料)

PHSなどからのご利用は 0173-38-3168 (通話料：有料)

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター



0120-1048-86 受付時間：365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048 (通話料：有料)

FAXでのご利用は 03-3425-2101 (通話料：有料)

- ・「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは

出張修理

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	換気扇 (パイプ用)
形 名	
お買上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問希望日	
便 利 メ モ	お買上げ店名 ☎ () —

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

- 換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中
止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市夢原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。

ET99904301-⑧